



# さわやか ジャーナル



## トピックス

チームde議会 .....	P2	6会派が代表質疑・質問 .....	P12
1月議会臨時会・3月議会定例会議決結果 .....	P2	9人が一般質問 .....	P15



議長 植中 都

## “チームde 議会”

3月議会定例会では、令和3年度の当初予算が議決されました。市民の皆さまの生活に直結する大切な事業にかかわる予算です。執行部には公正・適切な予算執行をお願いします。

さて、近年、全国的に地方議員のなり手が減ってきています。全国市議会議長会では、女性をはじめ、あらゆる世代から、多様な人材が参画できるように環境整備を促しています。

本議会でも、その取り組みの一環として、会議規則の一部を改正しました。今回の改正では、本会議や委員会への欠席理由に規定されている「事故」「出産」を「公務」「疾病」「出産」「育児」

「看護」「介護」「配偶者の出産補助等に明文化しました。また、出産については、医学的な見地をふまえ、産後期間の日数を明確にしました。その他、デジタル化政策に伴い、請願提出時の押印を廃止しました（選挙肢としての記名押印は残ります）。

今後は、定数・報酬等の議員身分、議会の開催方法の工夫、議員活動と家庭生活の両立支援など、男女を問わず議員活動をしやすい環境づくりを加速させていかなければならないと考えています。

いよいよ市内でも新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。集団免疫ができて、ウィズコロナの生活様式に留意しながらも、安心して暮らせるようになるまでは、まだ相当の時間がかかると推測されています。市民の皆さまには、どうぞ引き続き万全の予防対策をお願いします。

## 1月議会臨時会議決結果

分類	議案名等	結果
補正予算	議案第2号 令和2年度湖南省一般会計補正予算(第10号) 【歳入歳出】歳入歳出それぞれ6,765万4千円を追加 【補正後の額】277億746万8千円	◎

※◎全会一致で採択・可決・認定・原案可決及び認定

分類	議案名等	結果
条例	議案第1号 湖南省市長の給料月額の特例に関する条例の制定について 令和2年12月に市長が交通事故を起こしたことに對し、市政の責任者として社会に影響を及ぼしたことなどから、市長の給料2箇月分について10/100を減額して支給することとし、条例を制定するもの。	◎

## 3月議会定例会議決結果

分類	議案名等	結果
条例	議案第8号 湖南省ふるさと・水と土保全基金条例を廃止する条例の制定について 湖南省ふるさと・水と土保全基金は、平成6年に旧甲西町、旧石部町毎に、基金を設置し、その運用益を利用し土地改良施設の機能維持などの事業に財源充当してきたが、近年、運用益が見込めないことなどから運用が停滞しているため、令和3年3月31日をもって基金を廃止することとし、条例を廃止するもの。	◎
	議案第9号 湖南省学童保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について 石部学童保育所の石部保健センター内での運営を終了することに伴い、湖南省学童保育所の位置について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第10号 湖南省同和対策審議会条例及び湖南省営小集落改良住宅運営審議会設置条例の一部を改正する条例の制定について 湖南省区長会が廃止されることに伴い、審議会の委員のうち区長会の代表を削るため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第11号 湖南省介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 第8期湖南省高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に当たり算出した令和3年度から令和5年度までの介護保険料の額に改定するほか、介護保険法施行令等が改正されたことを受け、介護保険料の算定に関する事項等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第12号 湖南省農業集落多目的集設施設条例を廃止する条例の制定について 湖南省農業集落多目的集設施設「妙感寺多目的集会所」については、利用者が地域に限られていることから、湖南省公共施設等総合管理計画に基づき地元区(妙感寺区)への譲渡を行うため、令和3年3月31日をもって施設の機能を廃止することとし、条例を廃止するもの。	◎

分類	議案名等	結果
条例	議案第3号 湖南省行政区設置条例の制定について 行政区は行政事務を遂行する上での基本単位となっており、小学校区や投票所の設定など、住民サービスの提供において重要な役割を果たしていることから、行政区の位置づけを明確にするため、条例を制定するもの。	◎
	議案第4号 新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律(令和3年法律第5号)等の施行に伴い、関係法令の規定を引用して「新型コロナウイルス感染症」を定義している市の条例について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第5号 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、指定地域密着型サービスの事業等の人員等に関する事項について、所要の改正を行うもの。	○
	議案第6号 湖南省事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について 地方自治法第158条第1項の規定に基づく市長の権限に属する事務を分掌させるための部について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第7号 湖南省地域まちづくり協議会条例の一部を改正する条例の制定について 湖南省行政区設置条例の新規制定に伴い、現行条例中に記載の「行政区」の定義を改め、併せて協議会の区域を小学校区から行政区に改めるため、所要の改正を行うもの。	◎

分類	議案名等	結果
その他	<b>議案第29号</b> <b>指定管理者の指定について(石部学童保育所)</b> 湖南省石部学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】一般社団法人あゆっこ 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	<b>議案第30号</b> <b>議決事項の変更について(指定管理者の指定(市民産業交流促進施設))</b> 湖南省市民産業交流促進施設の指定管理者の指定について、平成28年9月議会において議決された内容のうち、指定期間を変更することについて、議会の議決を求めるもの。 指定の期間 【変更前】平成28年11月1日から平成33年3月31日まで 【変更後】平成28年11月1日から令和5年3月31日まで	◎
	<b>議案第31号</b> <b>土地の取得について</b> 石部駅周辺整備事業に伴い、土地を取得することについて、地方自治法第96条第1項第8号および湖南省の議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。 【取得土地】湖南省石部北二丁目1812番 他4筆 【取得面積】5,517.63㎡ 【取得金額】220,705,200円	◎
	<b>議案第32号</b> <b>第二次湖南省総合計画後期基本計画の策定について</b> 第二次湖南省総合計画後期基本計画を策定することについて、湖南省総合計画策定条例第4条の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
	<b>議案第33号</b> <b>湖南省都市計画マスタープランの改定について</b> 平成20年に策定した湖南省都市計画マスタープランについて、社会情勢の変化や本市の動向などを反映させた改定を行うため、湖南省議会基本条例第10条第2号の規定により、議会の議決を求めるもの。	◎
補正予算	<b>議案第34号</b> <b>令和3年度湖南省一般会計補正予算(第1号)</b> 【歳入歳出】それぞれ6720万4千円を追加 【補正後の額】212億5720万4千円	◎
意見書	<b>意見書第1号</b> 75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対する意見書	●
	<b>意見書第2号</b> 新型コロナウイルス感染抑止のための社会的検査を求める意見書	●
	<b>意見書第3号</b> 気候非常事態宣言と着実な目標達成をめざす政策をすすめる意見書	●
決議	<b>決議第1号</b> 湖南省公共施設等総合管理計画個別施設計画の適正な運用を求める決議	◎
議決議案	<b>議決議案第1号</b> <b>地方自治法第180条議会の委任による専決処分事項の指定についての一部を改正することについて</b> 【趣旨】地方自治法等の一部を改正する法律(平成29年法律第54号)の施行に伴い、地方自治法(昭和22年法律第67号)の引用箇所について、所要の改正を行うもの。	◎
	<b>議決議案第2号</b> <b>湖南省議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について</b> 【趣旨】湖南省事務分掌条例の一部を改正する条例案が令和3年3月23日に可決されたことに伴い、湖南省議会委員会条例第2条に規定する常任委員会の所管について、所要の改正を行うもの。	◎
	<b>議決議案第3号</b> <b>湖南省議会会議規則の一部を改正する規則の制定について</b> 【趣旨】欠席の届出の理由に育児や介護について明文化すること、併せてすでに明文化されている出産について、産前・産後の期間にも配慮した規定とするもの。また、デジタル化政策の一環として議会運営にあたり押印を求めなくても特段支障がない事項について、廃止を進める観点から、請願者に対して提出時に求めている署名押印を署名又は記名押印に改めるもの。	◎

※◎全会一致で採択・可決  
 ○賛成多数で可決 ●賛成少数で否決

分類	議案名等	結果
条例	<b>議案第13号</b> <b>湖南省下水道条例の一部を改正する条例の制定について</b> 市の「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法に係る転廃業等助成に関する事業計画」の計画期間の終了に伴い、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法に関する事項について、所要の改正を行うもの。	◎
	<b>「議案第113号湖南省間伐材利用体験施設設置条例を廃止する条例の制定について」の撤回について</b> 湖南省じゅらくの里利用体験施設3施設を一体施設として運用することが望ましいとの指摘を受け、再検討を行う。	承認
補正予算	<b>議案第14号</b> <b>令和2年度湖南省一般会計補正予算(第11号)</b> 【歳入歳出】それぞれ7億5474万4千円を減額 【補正後の額】269億5272万4千円	◎
	<b>議案第15号</b> <b>令和2年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第4号)</b> 【歳入歳出】それぞれ7117万5千円を追加 【補正後の額】50億3960万2千円	◎
	<b>議案第16号</b> <b>令和2年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第4号)</b> 【歳入歳出】それぞれ244万1千円を追加 【補正後の額】5億3668万6千円	◎
	<b>議案第17号</b> <b>令和2年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)</b> 【歳入歳出】それぞれ822万4千円を減額 【補正後の額】9億9063万3千円	◎
	<b>議案第18号</b> <b>令和2年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第3号)</b> 【歳入歳出】それぞれ7000万2千円を追加 【補正後の額】34億8870万9千円	◎
	<b>議案第19号</b> <b>令和2年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計補正予算(第2号)</b> 【収益的収入支出】それぞれ792万1千円を減額 【補正後の額】6149万7千円	◎
	<b>議案第20号</b> <b>令和2年度湖南省下水道事業会計補正予算(第2号)</b> 【収益的支出】500万円を追加 【補正後の額】16億9162万5千円	◎
	<b>議案第21号</b> <b>令和3年度湖南省一般会計予算</b> 【歳入歳出予算額】211億9000万円	◎
	<b>「議案第21号令和3年度湖南省一般会計予算」の訂正について</b>	承認
	<b>議案第22号</b> <b>令和3年度湖南省国民健康保険特別会計予算</b> 【歳入歳出予算額】48億361万円	◎
	<b>議案第23号</b> <b>令和3年度湖南省国民健康保険診療所特別会計予算</b> 【歳入歳出予算額】5億2370万7千円	◎
	<b>議案第24号</b> <b>令和3年度湖南省後期高齢者医療特別会計予算</b> 【歳入歳出予算額】9億9492万4千円	◎
	<b>議案第25号</b> <b>令和3年度湖南省介護保険特別会計予算</b> 【歳入歳出予算額】37億4307万3千円	◎
	<b>議案第26号</b> <b>令和3年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計予算</b> 【収益的収入支出】5780万8千円	◎
	<b>議案第27号</b> <b>令和3年度湖南省水道事業会計予算</b> 【収益的収入支出】収入 15億1359万3千円 支出 14億6225万5千円 【資本的収入支出】収入 2億8110万1千円 支出 5億3430万2千円	◎
	<b>議案第28号</b> <b>令和3年度湖南省下水道事業会計予算</b> 【収益的収入支出】収入 17億4167万1千円 支出 16億6892万6千円 【資本的収入支出】収入 10億6815万8千円 支出 17億4379万1千円	◎

# 令和3年3月議会定例会 提出案件(賛否)

○：賛成 ●：反対

議案番号	件名	令和会		自民誠心会		みらいの風		無所属の会 市民の力		日本共産党 湖南市議員団		湖南市明議員団		無党派			
		上野 顕介	森 淳	藤川 みゆき	大島 正秀	菅沼 利紀	加藤 貞一郎	小林 義典	奥村 幹郎	望月 卓	堀田 繁樹	松原 栄樹	赤祖父 裕美	立入 善治	松井 圭子	桑原田 美知子	細川 ゆかり
議案第5号	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	
議案第11号	湖南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	
議案第21号	令和3年度湖南市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	
議案第22号	令和3年度湖南市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	
議案第24号	令和3年度湖南市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	
議案第25号	令和3年度湖南市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	
意見書第1号	75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対する意見書	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	○	○	●	●	●
意見書第2号	新型コロナウイルス感染抑止のための社会的検査を求める意見書	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	
意見書第3号	気候非常事態宣言と着実な目標達成をめざす政策をすすめる意見書	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○	

※議長は採決に加わりません。

**意見書第1号**  
**75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対する意見書**  
 2019年12月19日に発表された政府の全世代型社会保障検討会議中間報告で、現在「原則1割」の75歳以上高齢者の医療費窓口負担について「負担能力に応じたものへと改革していく」と強調された。そして、後期高齢者について、「一定所得以上」の人を対象とした「2割負担」を導入することが盛り込まれた。今後、「団塊の世代」が75歳以上になり始める2022年までに実施できるよう法制上の措置を講じるとしている。

同中間報告は、社会保障のためだと消費税を10%にまで引き上げながら、新たな負担を高齢者に押し付ける内容である。これでは高齢者の生活はますます苦しくなってしまう。高齢者の所得の8割は公的年金が占め、約7割の世帯は公的年金のみで生活している。その年金も減らされ続けて1996年の210万円から2016年には180万円まで15パーセントも減っている。さらに、高齢者の貧困化の深まりで、生活保護を受給している高齢者世帯は安倍政権下では1.2倍以上に増えている。これ以上の負担増は大幅な受診抑制を引き起こし、高齢者の生存権が脅かされることになる。

「負担能力に応じたものへと改革していく」と言うのなら、税や社会保険料での徹底こそが求められる。高額所得者からの保険料を能力に応じた負担とすべきである。また、国の社会保険財源の確保を消費税と「働き方」改革ではなく、早期発見、早期治療や薬価の見直し、大企業や富裕層への課税強化で公費財源を確保すべきである。こうした状況を踏まえて、下記の措置を講じられるよう強く要請する。

**意見書内容**  
 1. 75歳以上の医療費窓口負担を2割にしないこと。

賛成少数で否決

## 意見書第2号

### 新型コロナウイルス感染症抑制のための社会的検査を求める意見書

新型コロナウイルス感染症は、PCR検査等を拡充し、早期に感染者を把握、保護することによって感染拡大を防止することができ、初めて社会経済活動との両立を図ることができるとなる。

全国的な感染の広がりが見られる中、感染拡大を防ぐため、症状の有無にかかわらず、PCR検査等を実施できる社会的検査体制を作る必要がある。特に医療従事者や、介護従事者、保育士や幼稚園教諭、学校教員をはじめ、エッセンシャルワーカーらの優先的なPCR検査等を実施することが求められている。

県内でも、医療、高齢者施設でクラスターの発生があいついでいる。命を救い医療、介護、福祉の崩壊状況を緩和にむかわせるため

にも必要である。

PCR検査等の体制のさらなる拡充のために滋賀県は財源を確保し、実効性ある対策を講じる必要がある。よって県において実現するよう強く求める。

#### 意見書内容

1. 県が財源を確保し、社会的検査を幅広く実施すること。

#### 賛成少数で否決

#### 賛成討論

国内での新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、医療従事者への先行接種、その後、高齢者、基礎疾患を持つ人などに順次拡大する予定となっております。

しかしワクチンの必要量を円滑に確保できるかは見通しが立たず、現に予定していた量より少なく、時期も遅れている状況です。

いま重要なのは、ワクチン接種を進めるとともに、戦略的なPCR検査の拡充、無症状者の追跡・保護など感

染対策を同時並行で行うこと、密が避けられない施設では、クラスターが起きやすいのは明らかになっています。

また、変異株ウイルスの感染者が全国各地で確認されている状況です。

コロナに感染したとしても、重症化は防ごうというのが今回のワクチン接種の目的です。

ワクチンを打ったからマスクや3密を回避しなくてもいいということではありません。

ワクチンが国民全体に行き渡るのは、まだまだ先です。免疫ができていない多くの人たちの中で感染を広げないよう、ウイルスを封じ込めていく検査拡充の取り組みが大事だと世界保健機関(WHO)シニアアドバイザーは言われています。

厚労省コロナ対策推進本部が各都道府県に高齢者施設等への重点的検査の徹底を要請していますし、自費検査

を実施した場合は緊急包括支援交付金によって費用の補助対象になるともいわれています。

国内では、全自動式PCR検査機の開発・実用化が進み、その技術的可能性が大きく広がっています。唾液の自主採取と合わせ大規模検査を可能とするもので、医療従事者の負担軽減につながるものです。

国内では、全自動式PCR検査機の開発・実用化が進み、その技術的可能性が大きく広がっています。唾液の自主採取と合わせ大規模検査を可能とするもので、医療従事者の負担軽減につながるものです。

国内では、全自動式PCR検査機の開発・実用化が進み、その技術的可能性が大きく広がっています。唾液の自主採取と合わせ大規模検査を可能とするもので、医療従事者の負担軽減につながるものです。

#### 意見書第3号

気候非常事態宣言と着実な目標達成をめざす政策をすすめる意見書

今、地球はかつてないほどの気候危機に瀕しており、超大型台風

の襲来や集中豪雨による大洪水、史上最高温度など気候変動からなる環境問題は、地球規模の待ったなしの緊急課題である。気候変動に対する危機感から、世界中の人々が対策を訴え、多くの国と地域が気候非常事態宣言を出し、CO<sub>2</sub>を削減させよ

うとしている。

滋賀県では、持続可能な社会実現に向け、2007年に滋賀シナリオが、昨年1月に「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント」が宣言された。30年でCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにすることは非常に大きな目標であり、この目標は達成されなかつたでは済まされな

い、未来のために必ず達成しなければならぬ課題であり、今まさに持続可能な社会への大きな転換をする岐路に立っている。

県の取り組みしがCO<sub>2</sub>ネットゼロ」が2050年までのなるべく早い時期までに達成されるように確実な環境エネルギー戦略となるように願い、下記を求

める。

#### 意見書内容

1. 気候非常事態が迫っている実態を県民とともに認識し、危機感を持って取り組むために、「気候非常事態宣言」を行いしがCO<sub>2</sub>ネット

ゼロ」が宣言された。30年でCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにすることは非常に大きな目標であり、この目標は達成されなかつたでは済まされな

い、未来のために必ず達成しなければならぬ課題であり、今まさに持続可能な社会への大きな転換をする岐路に立っている。

県の取り組みしがCO<sub>2</sub>ネットゼロ」が2050年までのなるべく早い時期までに達成されるように確実な環境エネルギー戦略となるように願い、下記を求

める。

トゼロ」が実現した2050年の姿を描き、確実に実行するために推進計画を策定すること。

2. 環境配慮型の経済的誘導策を導入するなど、グリーン経済の仕組みで地域が豊かになる持続可能な社会を構築すること。

3. 県民の理解を深めるために地域団体や事業者、教育機関、現場へ専門家を派遣するなど環境学習をより推進すること。

4. 琵琶湖森林づくり県民税は、水源の森や多様な生態系保全へと繋げ健康な森や山の再生に力を注ぐようより活用すること。

5. フードマイレージやフードロスを減らす努力とともに、オーガニック農業の普及拡大に積極的に取り組むこと。

賛成少数で否決

賛成少数で否決

賛成少数で否決

※議案名は、2～3ページを参照してください。

令和3年度予算審議

一般会計 **211億9000万円**

特別会計 (4会計) **100億6531万4千円**  
 企業会計 (3会計) **54億6708万2千円**

令和3年度一般会計・特別会計・企業会計予算案は、予算常任委員会で慎重に審査を行いました。

令和3年度当初予算

会計名			予算額	前年度当初予算額	増減率(%)	
一般会計			211億9000万円	208億6000万円	1.6	
特別会計	国民健康保険特別会計		48億361万円	48億9447万3千円	▲1.9	
	国民健康保険診療所特別会計		5億2370万7千円	5億5875万5千円	▲6.3	
	後期高齢者医療特別会計		9億9492万4千円	9億6128万9千円	3.5	
	介護保険特別会計		37億4307万3千円	33億6571万9千円	11.2	
企業会計	訪問看護ステーション事業特別会計	収益的	収入	5780万8千円	6941万8千円	▲16.7
		支出	5780万8千円	6941万8千円	▲16.7	
	水道事業会計	収益的	収入	15億1359万3千円	15億5081万1千円	▲2.4
			支出	14億6225万5千円	14億9768万7千円	▲2.4
		資本的	収入	2億8110万1千円	3億3686万5千円	▲16.6
			支出	5億3430万2千円	5億9627万1千円	▲10.4
	下水道事業会計	収益的	収入	17億4167万1千円	17億2942万円	0.7
			支出	16億6892万6千円	16億8662万5千円	▲1.0
		資本的	収入	10億6815万8千円	10億6806万5千円	0.0
			支出	17億4379万1千円	17億3377万3千円	0.6

予算常任委員会

1月議会臨時会  
付託案件 1件  
3月議会定例会  
付託案件 16件

1月議会臨時会  
議案第2号

問 ワクチン接種の対象者は。

答 16歳以上の全市民が対象で、高齢者、基礎疾患のある方、一般市民の順に行います。

問 枯れたウツクシマツの伐採する本数と、幼木の移植について

答 ウツクシマツを2本、敷地内の普通の松を3本伐採します。また幼木は1年～3年の幼木を30本移植する予定です。

全員賛成で可決

3月議会定例会  
議案第14号

問 各施設の電気代が合計で800万円以上

増えている理由は。  
 答 大手電力会社が電力の供給を絞ったことにより、電気の取引価格が10倍以上上がったので新電力会社と契約している施設の電気代が高騰しました。

全員賛成で可決

議案第15号

問 人間ドック利用者の減少について

答 新型コロナウイルス感染症の影響で夏の受診が少なかったです。

全員賛成で可決

議案第16号

問 岩根診療所の運営について

答 患者数は少ないが小児科は予防接種などの受診が増えています。

全員賛成で可決

議案第18号

問 介護サービスの利用状況について

答 認定者数の増で増額、一人当たりの利用回数が若干の減で減額となったと思われます。

全員賛成で可決

※議案名は、2～3ページを参照してください。

議案第19号

問 会計年度任用職員  
看護師の採用について

答 訪問件数、利用者  
数が減っている状況な  
ので採用を抑えました。

全員賛成で可決

議案第21号

問 給食センターの度  
重なる修繕の根本的  
因を精査すべきでは。

答 他市町の施設も調  
査しながら責任の所在  
も含めて明確にします。

問 振興基金からの繰  
入金を大幅に減額にし  
た理由は。

答 コミュニティバス  
充当分を国の指導によ  
り減らし、投資的事業  
も今やるべき事業に  
絞った結果です。

賛成多数で可決

議案第22号

問 新型コロナウイルス  
感染症に感染した被  
保険者等に対する傷病  
手当などの支給基準は。

答 感染して仕事を休  
み、給与が貰えなかつ  
た人が対象で、回復後

に本人が申請する。休  
んでいる間の給与の3  
分の2が給付され、上  
限はありません。

問 令和3年度末の繰  
入金の残高について

答 繰入金の内、令和  
2年度の財政調整基金  
の残高見込みは498  
0万円、令和3年度予  
算は10万円、令和元年  
度末の減債基金の残高  
は35万円、毎年利息だ  
けが加算されます。

全員賛成で可決

議案第24号

問 75歳以上の医療費  
の負担額一部引き上げ  
の及ぼす影響について

答 湖南市では75歳以  
上が令和3年1月時点  
で約6千人、その内の  
23%、約1400人が  
対象になり、数年間は  
緩和措置が取られると  
聞いています。

問 令和3年度の老朽  
管の対応について

答 ハイポリや継ぎ手  
が伸縮可能な鋼鉄管な  
ど耐震性の高いものを  
使って施設更新計画に  
基づいて実施します。

全員賛成で可決

議案第25号

問 令和2年度の普及  
率

答 令和2年度の普及  
率は98%だが、最終に  
近づくとどうしても技  
術的に困難な場所が

ケ教室をコロナ禍で行  
う理由は。

答 コロナ対策をし、  
後期高齢を迎える高  
齢者の介護予防をして  
いきたいです。

問 看護師1人当たり  
が担当する件数は。

答 診療所の看護師が  
カバーし、過度の負担  
にならないようにして  
います。

問 巡回することも検  
討している。なるべく  
精神的にも安心した状  
態で接種してもらえ  
るようにしたい。

問 国土交通省の公共  
用地の取得にかかる保  
証算出基準に従い不動  
産鑑定をとり価格を決  
定し交渉を行いました。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

残ってくるので明確な  
時期を述べるのは難  
しい。

問 高年齢施設や養護  
施設等のワクチン接種  
について

答 巡回することも検  
討している。なるべく  
精神的にも安心した状  
態で接種してもらえ  
るようにしたい。

全員賛成で可決

議案第34号

問 巡回することも検  
討している。なるべく  
精神的にも安心した状  
態で接種してもらえ  
るようにしたい。

問 国土交通省の公共  
用地の取得にかかる保  
証算出基準に従い不動  
産鑑定をとり価格を決  
定し交渉を行いました。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

**産業経済  
常任委員会**  
3月議会定例会  
付託案件 5件

どで対応しております。

問 妙感寺多目的集会所  
について、地元区への  
譲渡を行うため、令和  
3年3月31日をもって  
施設の機能を廃止す  
ることとし、条例を廃止  
するとの説明がありま  
した。

問 対象事業者の今後  
の事業継続性は。

答 引き続き継続的に  
事業を残していきます。

問 国土交通省の公共  
用地の取得にかかる保  
証算出基準に従い不動  
産鑑定をとり価格を決  
定し交渉を行いました。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

問 駅前広場の大きさ  
の決定基準と根拠は。

答 将来の交通需要を  
見込み設計基準を参考  
にスペースを確保しま  
した。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

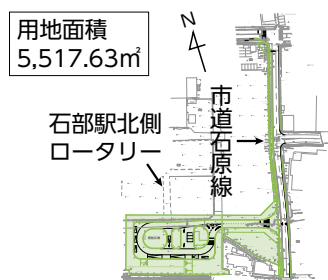
問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

問 市道石原線の水路  
の部分はどうか。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。

答 市道石原線の拡幅  
と歩道の確保であり暗  
渠となります。



全員賛成で可決

議案第33号

問 これからのまちづ  
くりで旧東海道等の市  
街化調整区域解除の必  
要性についてどう考え  
ているのか。

答 国のガイドライン  
に基づいて進めました。  
必要性は認識してい  
ます。

報告案件

「湖南市建築物耐震  
改修計画」について報  
告を受けました。

福祉教育  
常任委員会

付託案件 3件  
閉会中の調査

議案5号

**問** 訪問先で利用者から、介護職に対してセクシュアルハラスメントと疑われるような案件に対しての措置は。

**答** 個人宅に訪問する介護職の直面している課題と捉えています。

ハラスメントの条項を付け加えた文言は、事業所内における職員へのハラスメント防止となっています。

反対討論

**反対討論**  
研修やハラスメント防止対策は必要で進めるべきだが、普段から不十分な体制の中、密が避けられない介護職場で、ケアされている介護従事者の人員配置

を緩和するのは問題であると考えます。今やるべきことは、介護崩壊を防ぐために、国や県が公的資金を投入して、事業所の経営支援を行い、介護従事者には、危険手当も含めて賃上げを行い、働きやすい環境改善が必要であるため反対です。

賛成多数で可決

議案第9号

**問** 2カ所以上で行っている学童保育所は、石部学童保育所だけではないが、他の施設が条例に掲載されていない理由は。

**答** 学童保育所の支援単位本部となる場所を記載しています。

全員賛成で可決

議案第11号

**問** 保険料の周知は。

**答** ホームページ等を通じて、特別徴収者には、4月の仮徴収時と6月の保険料の本決定時に情報提供します。

**問** 1年間でどれだけ金額が変わるのか。

**答** 令和2年度より、約1億2,600万円の増を見込んでいます。

**問** 第8期で基金の取り崩しを行ったのか。

**答** 来年度、基金は取り崩さず、1年目、2年目の余剰を基金に積み立て3年目に基金を取り崩します。3年間で必要な金額を算出し、その金額を3年間でどう徴収するかというイメージとなります。

反対討論

**反対討論**  
年金削減や社会保障の改悪などにより、多くの高齢者の暮らしはひっ迫している。重い保険料や利用料の負担、また介護施設の不足で施設待機者がおられます。国・県の負担割合を増やすことを求めていく必要がある。県内の半数以上の自治体が据え置きを引き下げをされています。湖南省

は施設の新規設置はないが、大幅値上げとなる条例改正には反対とします。

賛成多数で可決

閉会中の調査

学童保育所について

担当課からの説明

石部学童保育所は運営側と協議し、3支援日は石部子育て支援センターで実施したいとの意向があり決定しました。石部子育て支援センターは、学童保育所が入ることに伴い、長期休み等に利用できなくなるが、子ども家庭総合センター職員が子育て支援センター利用者のニーズに合わせた支援や相談支援を継続し、また、岩根子育て支援センターなど、市内の子育て支援の関係機関と今まで以上に連携を密にして、開館時間が減っても支援の質を低下させずに、充実が図れるようにして

いきます。

学童保育所全般の今後の方向性は、どの学童保育所も入所希望者が増えてきているので、小学校と学童保育所との調整を図っていきながら、放課後の子ども居場所づくりや人を確保していきたい。

〈現地踏査〉

指導員から、法人化するようになった経過、3支援日の場所決定の経過等の説明を受け意見交換を行いました。

単位数が増え、各々の場所も離れているので、人員の確保や子どもたちの班分けを、居住地や兄弟姉妹関係等を考慮して行うことが、課題として出されました。

**第8期湖南省高齢者福祉計画 介護保険事業計画(素案)**

**問** 地域包括支援センターの2ブロックを4ブロックにしたいとの事だが、8期も同じ状

況なのか。

**答** 令和3年度も現段階では、4つのエリアを2つに分けて同じ形を保ちつつ強化はしていきたい。地域包括支援センター運営協議会で、支援センターの機能と体制強化や在り方について検討の場を増やします。

**問** 包括的・継続的マネジメントで月1回調整会議を実施し、その都度、地域包括支援センター職員が助言指導を行い、課題解決を目指すところがあるが仕事が増えていくのでは。

**答** 包括の職員だけが目指すのではなく、共同で問題解決に個別のケース対応をしています。地域包括支援センターは主任ケアマネージャーと社会福祉士と保健師資格の職員の3職種で配置し運営しています。様々な高齢者の問題をそれぞれの専

※議案名は、2～3ページを参照してください。



※議案名は、2～3ページを参照してください。

問 門性を生かし、市内の専門職にもつなぎ、ケースの内容を精査しながら取り組んでいきます。

問 介護給付費は増加する見込み、抑制が必要では。

答 介護給付費の中で、本市は特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設と費用が在宅よりも高額な3施設揃っているもので、高くなっています。施設の待機者も多数おられます。令和3年度、小規模多機能施設とグループホームの整備はします。

問 第3次湖南市障がい者の支援に関する基本計画、みんなで取り組むつばさプラン(素案)

問 農業推進が福祉の政策かという事業があるが、差別化されているのか。

答 現在の農福連携も障がい者の雇用で、商工観光労政課と社会福祉課等、関係機関が連携して、1つの施策に作り上げています。

問 障がいの特性を把握しながら働きやすい環境づくり、農福連携の研修は。

答 地元農業者と発達支援室がその方の障がい程度によって、どういった支援が必要で、働きたいのある働き方がどういうものかという勉強会は行っています。

問 子育て支援機関の中に、家庭総合センターが入らないのか。

答 入れるように検討します。

問 手話通訳者設置事業の実績値は2人で推移しているが、今年度から会計年度任用職員制度になり実稼働時間が減って、手話通訳し欲しい時に不在と聞くが考え方について。

答 手話通訳2人が週4日フルタイムで、1

人も居ない状況にならないよう勤務体制を取っているが人員体制的に厳しい状況です。できる限り、手話通訳が対応できると良いのですが、タブレットなどのやり方について検討しています。

問 計画の目標値をあげるのに、国から全市町村が共通している事業はあるのか。

答 第5章の16の施策が全国共通で、第4章の施策は、市町の地域性に応じた独自施策といえます。

重層的支援体制整備事業

高齢者、障がい者、生活困窮者、子どもに関わる4分野に支援が必要な家庭に他機関との連携も考えて構築します。



## 議会改革推進特別委員会委員長報告

閉会中の調査  
2月8日

議会報告会・市民と議会の懇談会  
政策提言の具現化について

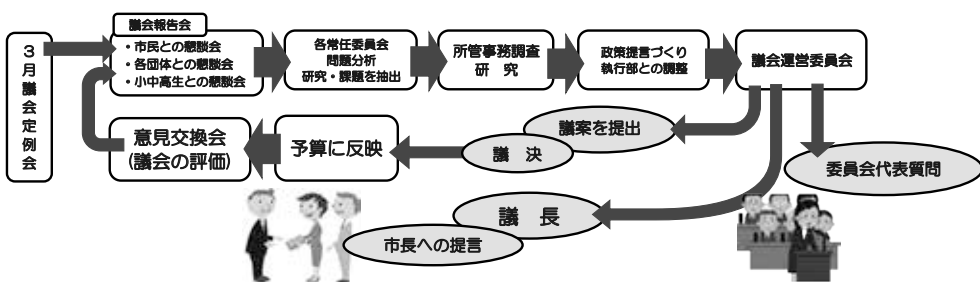
政策提言の進め方について講師を招いての研修を予定していたが、コロナウイルス感染拡大により開催できなかったために、他市の先進事例に関して調査を行い、その内容を委員会でも共有した。委員会代表質問での取り組みや、全国的に進められてきた地方分権、「政策研究能力をどう深めていけばいいののか」について学習会を行った。令和3年度の「議会報告・市民と議会の懇談会」の開催について考えをまとめていく。

3月19日  
委員会  
事務事業評価移管の件  
・事務事業評価を決算常任委員会に移管する

議会報告・市民と議会の懇談会  
議会報告・市民と議会の懇談会の開催について各会派の意見を集約して協議した。このまちをどういう街にしたいかなど、若い人の意見・中学生の意見を聞いてみてはどうか。また、常任委員会ごとに報告動画を作成し配信してはどうかといった意見が出されたが、議会報告・市民と議会の懇談会は改選後に開催を検討するとの意見が多数となり、協議の結果、議会報告・市民と議会の懇談会は改選後に開催を協議していくこととなった。

政策提言サイクル(案)  
・今までの学習を基に、湖南市の政策提言サイクル(案)を検討した。

このイメージ図を一例として、今後も市民の意見が政策に繋がるように、研究を重ねていくこととした。



政策提言サイクル(例)

**総務  
常任委員会**  
1月議会臨時会  
付託案件 1件  
3月議会定例会  
付託案件 8件

**1月議会臨時会  
議案第1号**

**問** 給与の10%を減額する根拠について

**答** 他市において同等の事例はなく、湖南省の過去の事例等を総合的に考えました。

**全員賛成で可決**

**3月議会定例会  
議案第3号**

**行政** 行政区は行政事務を遂行する上での基本単位となっており、小学校区や投票所の設定など、住民サービスの提供において重要な役割を果たしていますとの説明がありました。

**問** 条例が制定される

中においてつくる新たな会議体は、この条例に直接関係なく、運用の仕組みでつくるのか。

**答** 新たにまちづくり協議会会長を行政事務学区統括委員に、また従来通り区長を行政事務取扱委員にというのは規則で定めるものです。この行政事務を担う両者の情報共有の会議体を地域代表者会議として規則に定めるということです。

**問** この条例の意義は。

**答** 行政区が、今まで規則の定めでしかなかったもので、見直しの一環として条例に行政区を位置付けて、区とまちづくり協議会との関係性を明確にしました。

**問** 行政区に地図を配布することについて。

**答** デジタル化をしてホームページに公開する準備をしています。

**全員賛成で可決**

**議案第4号**

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律等の施行による、関係法令の改正及び廃止に伴い、当該関係法令の規定を引用して、新たに新型コロナウイルス感染症を具体的に記述するものと説明がありました。

**全員賛成で可決**

**議案第6号**

業務の効率化・合理化を図るため、市の組織について再編を行うものですとの説明がありました。

**問** 交通政策に関する

事務を総務部から都市建設部に移管する効果について

**答** 都市建設部内で市内の交通政策について一体的に進めていくという考えです。

**全員賛成で可決**

**議案第7号**

行政区の定義を改めるとともに、まちづくり協議会の区域を小学校区から行政区に改めるものですとの説明がありました。

**全員賛成で可決**

**議案第10号**

湖南省同和対策審議会及び湖南省小集落改良住宅運営審議会の第2号委員について、区長会の代表とあります

が、区長会が廃止されることに伴い、これを削る改正ですとの説明がありました。

**全員賛成で可決**

**議案第29号**

市の公共施設(石部学童保育所)について、指定管理者を指定することにつき、議会の議決を求めるものですとの説明がありました。

**問** 社団法人になると

会計事務などが複雑になるのではないかと

**答** 従来から会計については、業務依頼をさ

れています。今回、保護者の負担を軽減するという意味で一般社団法人化されたという経緯です。

**全員賛成で可決**

**議案第30号**

湖南省市民産業交流促進施設が、今年度末で指定管理期間の終了を迎えますが、コロナ禍で経済が悪化している状況において、公募は厳しいと判断し、期間延長にしましたと説明がありました。

**全員賛成で可決**

**議案第32号**

第二次湖南省総合計画後期基本計画をアンケート調査、パブリックコメント、市議会各常任委員会での意見聴取、審議会からの答申内容等を真摯に受け止めて、着実に推進していきますとの説明がありました。

**問** 個別具体の事案についてどこまでこの総

計画で縛りがかかるのか。

**答** 総合計画は湖南省が将来あるべき理想的な姿を実現するための方向性を示すものです。この総合計画の基本計画の中では、将来のまちづくりを実現するうえで、その事案が計画に合致するのかがというところで縛りかけられるものではありません。

**問** 生活圏を小学校区から中学校区に転換することに

する市長のビジョンは。

**答** 地理的な条件を考えながら、その都度の地域の方と相談し、まちの力を落とさないような状態を保ちたいと考えています。財政が非常に苦しい時期になるかと思いますが、お互いに力を合わせていくことが、この後期計画の基本だと考え

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

**全員賛成で可決**

## 公共施設調査特別委員会 公共施設を考える

- 公共施設調査特別委員会は、令和2年9月定例会で「市民にとって最もふさわしい公共施設の適正な保有や配置となるよう、市の公共施設個別施設計画が策定されるまで調査する」として設置され、令和2年9月29日を皮切りに、令和3年1月29日まで4回の委員会を開催し、委員の質疑や提言、それに対する執行部の答弁を繰り返し調査を進めました。
- 委員会の確認・修正事項**
- ・ 個別施設計画は令和3年度の予算との整合を図る。
  - ・ 個別施設計画は各施設への着手段階において市民などに十分説明する。
  - ・ 複合化などの具体的施設がある場合には、計画にそれらを明示し分かりやすい計画にする。
  - ・ 湖南省公共施設の位置図を掲載する。
  - ・ 個別施設の方向性が決まれば、その旨を記載したものを各施設に掲示し、市民周知を図る。
  - ・ 湖南省の公共施設として市全体の配置バランスなどを考慮して進める。
- 決議案提出・委員会廃止**
- 令和3年3月18日開催の第5回委員会で委員の意見を反映した「湖南省公共施設等総合管理計画個別施設計画」最終案が示され、それに対する各委員の意見を「湖南省公共施設等総合管理計画個別施設計画の適正な運用を求める決議(案)」として委員会提出することを決定するとともに、設置目的を達成したことから委員会を廃止することを確認しました。

### 湖南省公共施設等総合管理計画個別施設計画の適正な運用を求める決議（案）

「湖南省公共施設等総合管理計画個別施設計画」は、湖南省議会公共施設調査特別委員会において調査、研究を進めた結果、本委員会の意見が反映された同計画が策定されました。

個別施設計画の実行に際しては、市民にとって最もふさわしい公共施設の適正な保有や配置となるよう下記の事項に十分留意して取り組まれるよう求めます。

#### 記

- ・ 市域全体を意識しながら、市民にとって必要な機能を維持し、湖南省らしさを追求するとともに、勇気を持って思い切った削減にとりくむこと
- ・ 施設の修繕、建て替え、統廃合は、施設の有効活用を視野に入れ、市内全体のバランスや施設へのアクセスを考慮し、市の施策や方向性を加味したうえで行うこと
- ・ 各施設の様々な条件を考慮し、各施設の対策内容と実施時期を具体的に推進すること
- ・ 「若い世代が湖南省に住み続けたいと思えるまちづくり」の視点で進めること
- ・ 施設の統廃合等の方向性が決まれば、市の財政状況等も含め市民等に十分説明するとともに、着手段階ではその旨を各施設に掲示するなど様々な方法を駆使して周知を図り、意見聴取に努めること
- ・ 施設の譲渡は、市が地域等に方針を提示し、地域等において施設の必要性の検討が進むよう主体的に取り組むこと
- ・ 除却等決定済み施設を教訓に、議会への情報開示や地元や利用者との協議を密にすること（中央まちづくりセンター・青少年自然道場・勤労青少年ホーム・女性センター）
- ・ 統廃合による削減効果や、それにより生じる財源活用を明確にすること
- ・ 個別施設計画は、社会情勢の変化を踏まえながら進捗管理に努めること
- ・ 個別施設計画を変更する場合は議会に諮ること
- ・ 個別施設計画に掲載された施設の売却や譲渡は議会に報告すること

令和3年（2021年）3月23日

湖南省議会

本会議で決議案は全員賛成で可決

代表質疑・質問



# 市民の「いのちとくらし」を 最優先に



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

**問** 政府が効率最優先の医療提供体制への再編・縮小や医療従事者の抑制施策が進められてきた中、この20年間、様々な感染症が発生し、今後も新たな感染症への対応が必要となつてくる。自治体においてどう捉え、国に求めるものとは。

**答** 今後、また未知の新たな感染症発症時も、正しい情報を周知し、感染予防に努めるよう啓発を継続します。国へは、情報提供を求め、他国の状況から、予防対策・対応に取り組むよう求めます。

**問** コロナワクチン接種を受け持つ医療現場、医療従事者の体制と集団接種の体制は。

**答** 個人接種診療所内での経過観察時間を必要とするため、ご苦労をいただく。集団接種は、サンヒルズ甲西で

行う。医療従事者の体制は整っています。

**問** 併せて、PCR検査の拡充が必要では。

**答** 検査の拡充よりも、ワクチン接種の体制を整えることが優先課題と考えます。

**問** 「中学卒業までの子どもの医療費の無料化」は、年度途中の開始宣言をされていますがスケジュール、財源現時点の課題は。

**答** 令和3年度、条例改正を行い計画的に進め、市の単独費用は、毎年約1億550万円を要する見込みです。

**問** 生ごみを堆肥に変え循環する段ボールコンポストや甲賀市での生ごみ回収事例を本市でも地域限定モデル事業としての実施は。

**答** 他市の助成内容や導入の仕組みを調査し、本市での試行的取り組みを併せて検討します。

# 施政方針／教育方針／ 予算／計40問で解く



自民誠心会 ● 菅沼 利紀 議員

**施政方針から**

**問** 新型コロナウイルスのワクチン接種がよいよはじまりますが、終息に向けては長期化を予測されています。医療現場のプロとしてもみなさまに心掛けて欲しいことは。

**答** 新しい生活様式のなかで基本的な感染対策を継続してほしい。またワクチン接種については積極的な接種をお願いしたい。

**問** ワクチン接種のスケジュールなどは。

**答** 厚労省は4月26日には全ての市町村に配送したいとのこと。高齢者接種は約6週間をかけて2回の接種完了を予定しています。しかし不確定な要素が多いため、正確な接種計画は現段階でお伝えできませんが、模擬訓練など事前にできる準備を整えて速やかな接種

に心掛けます。

**教育方針から**

**問** GIGAスクール構想によりタブレット端末が小中学生全員に1台配備されました。現段階では家庭への持ち込みが規制されているとのこと。学びの充実のために活用方法を広げるべき。また、教員負担軽減のツールとしても活用するべきではないか。

**答** 文科省もタブレット持ち帰りを想定、推奨しています。環境課題をクリアしながら段階的に活用方法を広げます。また教職員の負担軽減になりえるツールと考えてますので、まずは教員が授業で活用できる部分からはじめ、授業の情報収集やプリント配布物、掲示資料など授業支援ソフトの活用も考えていきます。

# 代表質疑・質問



## 施政方針・教育方針を問う



みらいの風 ● 奥村 幹郎 議員

### 施政方針

**令和3年度予算に対する市長の想いについて**

**問** 今なお終息が見えない新型コロナウイルス感染症対策を最優先とし、拡大防止と地域経済の対策に取り組むことといたしました。

**答** 民間園、小中学校トイレの整備、石部駅周辺整備など継続してきたハード事業に対しても計上しております。12項目の公約についてはその実施について、財政状況を見定め取り組んでいきます。

**新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について**

**問** 副反応への不安が多いが、安心して接種していただくために、国内、市内の状況を発信していきます。

**答** リスクと利益を総合的に判断し、市民の皆様が多くが抗体を持つ

ことで、感染防止ができるかと理解しています。多くの皆様に接種いただきたい。迅速・円滑・安全に提供することを目標にしています。

**第二次湖南市総合計画後期基本計画と主要事業について**

**問** 「小規模自治」とは、地域課題を自ら解決できる地域運営を行っていく仕組みと考えています。

**答** 若者がまちづくりの主役として参画できる仕組みづくりが必要です。道路整備については、生活道路への通過車両の進入、安全性に視点を置いた道路整備に努めます。

### 教育方針

**コロナ禍における令和2年度総括について**  
**GIGAスクール構想について**

を質問しました。

## 安心安全で生き生きとしたまちに



無所属の会 市民の力 ● 松原 栄樹 議員

### 施政方針について

**問** 地域コミュニティを再編しようとされているが。

**答** これからは小規模自治が必要と考え、各学区におけるまちづくり協議会と区の組織見直しをします。

**問** 新型コロナウイルス接種に対し、市民の不安の解消対策は。

**答** 副反応情報について正しい情報の提供に努め、市ホームページ等で公表します。そして主治医への相談を推奨します。

### 農業振興対策は。

**問** 国や県の制度を活用しつつ、施設の維持補修など、農業が持つ地域資源の維持保全の充実に努めます。

### 産業振興対策は。

**答** 各種規制や予算・土地の活用など、国や県と密接に連携しながら効果的な産業振興

を実施していきたい。

**問** 地域福祉の推進施策は。

**答** 市民との協働により、人と支援をつなぐネットワーキ化を図り、地域支えあい活動を活性化して地域福祉を推進します。

### 教育方針について

**問** 学校教育の基本方針は。

**答** 「子どもの育つ力を信じ、夢と志を育て『生きる力の根っこ』を太くする」をスローガンに掲げて取り組みます。

### 愛校心や帰属意識、郷土愛を高める取り組みは。

**答** その土地の歴史や自然のすばらしさが凝縮されている校歌の意味や、地域の歴史を知る学習などに力を入れていきます。



代表質疑・質問

SDGs未来都市・持続可能なまちづくりを



湖南省公明党議員団 ● くわはらだ 美知子 議員

**SDGsの基盤となる経済・社会・環境の三側面における地域課題**

**問** 経済面では、進出企業の所得や市民の財産所得が市外に流出しており、製造以外の産業が弱い。社会面では地域の帰属意識や連帯感が希薄となりつつある。環境面では、地域の自然を大切にすることができません。



**デジタルに精通していない方への配慮は**

**答** 令和3年度に電子申請システムの導入を計画していることから、デジタルに精通していない方も含め、一人でも多くの方に利用していただけるよう、マイナンバーカードの普及促進、電子申請の利用方法など対応できるよ

うに検討します。

**子育てへの支援は**

**問** 子ども家庭総合センターが核となり、保健センター、園や学校、集いの広場など関係機関と連携、中学校区単位での相談体制の強化、地域の子育て支援の人材、地域での支えあいによる支援体制構築の援助を行います。

**子ども自身の自己防衛能力・危機管理能力を高める取り組みについて**

**答** 特に力を入れていきたい取り組みが、様々な状況を想定した避難訓練の実施です。実際に子どもたちが身の危険を感じた時に適切な行動がとれるような力の育成に力を注ぎます。SNS上のトラブルは近年増加傾向にあるため、湖南省スマホ使用3ヶ条を活用して指導周知を行います。

令和3年度施政方針等から質問抜粋



令和会 ● 上野 顕介 議員

**問** 新型コロナウイルス対策ワークチン接種の体制は。

**答** 国からワクチンが届いたら市内6つの医療機関で1週間あたり1750回、1つの集団接種会場で1週間あたり1350回の接種体制を予定しています。

**問** ICTを利用した行政サービスや効率化について

**答** ICTを利用して電子化を進め、スマートフォンなどからの申請にも対応するとともに、行政事務の電子化による効率化をすることで行政改革につなげます。

**問** コロナ禍による自主財源の減収は従来の見通しよりは影響が少なかつたようだが、今後の財政硬直化の見通しはどうか。

**答** 市税収入の前年対比減収は約3億6千万円と見通しよりは少な

かった。経常収支比率は近年高止まりしており、硬直化しています。

**問** 市長公約の「中学生以下の医療費無料化」が予算計上されていないことについて

**答** 当初予算で入れられなかったが、財源目途がついたときに開始できるようにしたい。今年度はまず条例改正と健康保険のシステム改修から手をつけたい。

**問** 財源目途がいたらと言いますが、今年はコロナ禍影響が予想よりは少なかつたはずなのに予算計上できなかった。そのうえ、近年は財政が硬直化しているという答弁であったのに、いつどのように財源目途をつけるつもりなのか、医療費無料化はしないということか。

**答** 令和3年度途中から開始できるよう準備を進めていきます。

一般質問



「市民協働」気運高め  
新しいまちづくりを!



無所属の会 市民の力 ●赤祖父 ゆみ 議員

**問** 念願であった石部駅舎改築事業の進捗状況と今後の計画は。

**答** 6月23日、JR西日本との基本協定を締結し、現在石部駅舎改築及び石部駅南北線自由通路整備工事に係る実施設計を進めています。今後は、3月下旬にコミュニティハウスの除却工事、5月に防災行政無線の移設工事を実施予定です。令和3年8月頃に工事説明会を開催しご意見をお聞きしていきます。

**問** 新しく駅舎内に設置予定の交流スペースには市民協働の運営体は考えられるか。

**答** 待合施設、観光案内スペースとして約45㎡を考えています。人の繋がり、活気あるまちづくりの視点は重要であり、協働団体ができたならば、連携していきたいと考えています。

**問** 本市の西の玄関口として、東海道石部宿ウツクシマツなど観光客を誘導する仕組みが必要ではないか。レンタサイクルの継続は。

**答** 都市計画マスタープランの中で東海道を生かした歴史・文化を観光資源として考えています。低炭素社会実現のため、今後検討していきます。

**問** 駅の治安のためにも緊急車両駐車スペースは必要ではないか。

**答** 設置の方向で検討します。

**コロナ禍でお困りの小売業者支援策について**

**答** 来年度、新しい国の交付金制度の中で検討していきます。

**労働者協同組合法成立に伴う可能性について**

**答** 市として注視しつつ協力支援していくことを検討します。



石部駅の現状と対策について!



自民誠心会 ●小林 義典 議員

**問** 石部駅の改修工事が始まりですが、現状と令和3年度の見通しと計画について

**答** 石部駅の令和3年度の計画においては、令和2年度から引き続き自由通路及び駅舎の実施設計を取りまとめ、設計が完成した箇所から随時、石部駅南北線新設工事及び駅舎改築工事に着工する計画です。令和3年度は、JR施設内の制御盤室及び南側駅舎新築工事に着工、北側駅前広場アクセス道路入口個所の市道石原線歩道新設工事の施工、また石部駅南側駅前広場実施設計により、駅南側広場を含む道路及び交差点計画を取りまとめます。

**問** 市民への周知や情報開示について

**答** 市ホームページや広報誌への掲載、また駅舎・自由通路工事着工前には皆様へ向けた工事説明会の開催、現場においては看板設置など丁寧な周知します。

**コロナウイルス感染症禍における現状と課題**

**問** 市内飲食店への支援について

**答** 感染症対策を万全にししながら、市内飲食店への支援として、テイクアウトなどの情報周知や、湖南三山における地域経済循環など事業者への力になれる政策を検討します。

**問** 医療従事者への支援について

**答** 感染症への感染リスクの高い業務・環境において国から慰労金が出ています。本市単独の支援については、今のところ考えていません。



# 生保の扶養照会は義務ではありません！



日本共産党湖南省議員団 ● 立入 善治 議員

**問** コロナ感染症対策の社会的検査体制実施を

**答** 抗体検査を実施できる医療機関も増えている。今以上に検査の拡大はしない。

**問** 生活保護の申請は国民の権利

**答** 保護基準より低い生活水準世帯が出てくることも予測できる。

**問** 生活保護における扶養照会は義務ではないが本市の対応は

**答** 扶養の履行を期待でき、能力があると推測できる方には照会しています。

**問** 社会福祉法人グロー元理事長のセクハラについて

**答** 委託業務を依頼している本市の対応について

**答** グローに委託業務をしています。報道が事実であれば重大な人権侵害で、許されざる行為です。

**問** 元理事長は今も理事として残っているのか

**答** 理事として残っています。

**問** ワックシマツの保護育成について

**答** 樹幹注入の効果と科学的な根拠は

**問** 保護・育成への財政的支援について

**答** 一般財源だけでなく、国の補助金など積極的に活用します。



▲シンボルのワックシマツを伐倒

# 万全のワクチン接種体制を!!



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

**問** ワクチン接種体制は

**答** 居住地外での例外的接種について

**問** 透析など基礎疾患をお持ちの方や移動困難な方の接種について

**答** 市内の接種会場以外にも、主治医の医療機関が接種会場の場合、住所地にかかわらず接種可能で、移動困難な方は、接種希望者数を把握し、適切な方法を検討します。

**問** 緊急通報システムとは

**答** 65歳以上の独居高齢者・65歳以上のみの高齢者世帯を対象に、緊急通報装置本体と



**問** 固定電話だけでなく、携帯電話での対応について

**答** 将来的には、サービスが拡充してきて、携帯電話での対応も検討していきます。

**問** 里親制度の周知は

**答** 市のホームページに情報を掲載し、子ども政策課窓口にもパンフレットの配置やポスターの掲示をはじめ、会議や研修の場において啓発を行い、令和2年度からは、4か所の子ども家庭総合センターで地域の方や関係者に啓発を行っています。



一般質問



湖南市活性化を



みらいの風 ● 望月 卓 議員

**問** ウツクシマツ育成への取り組みは。

**答** 庁舎内に新たに設置する樹木や森林政策に精通した専門部署で、外部機関及び市民と協働連携をし、育成事業や保護事業を推進します。自生地の適正な保全活用に向け、行政・民間・樹木の専門機関合同の（仮称）平松ウツクシマツ自生地保全活用協議会」を設立し、共同事業、委託事業の推進を通し、ウツクシマツ復活を目指します。登録商標についても、地域資源の活用や権利確保から、必要な手法を検討します。

ツリーの伐採式を行い、更に3月8日には、30本の若木を自生地内へ移植を行いました。



▲復活へ、30本の若木移植

**問** 三雲駅周辺の今後の開発は。

**答** 本市では、立地適正化計画に基づき、健康福祉、商業、子育て等の都市機能を誘導すべき区域として、「変容するまちづくりと三雲駅周辺の可能性」を見据えながら、三雲駅周辺市有地活用公募型プロポーザル審査委員会の助言や、活用に向けた勉強会などの開催、更に、意欲的な事業者などへのヒアリング、サウンディングを通して、コンセプトや具体的な方針を明確化し、利活用が早期にできるよう取り組んでいきます。



予算編成の思いを問う



自民誠心会 ● 加藤 貞一郎 議員

**問** 昨年の市長選において自らが訴え公約として掲げられた諸施策に対し、これらの実現に向けて、成すべく重い責任の第一歩が新年度予算の編成であると思っております。

**答** 厳しいいまの台所の実情を知りました。コロナ感染症の収束の

そうした中、コロナ禍における厳しい財政環境の下にあっても、身の丈に合った予算であると考え、新たな予算編成責任者としてコロナ対策を最優先としてとらえるも「実施していきたい事業」については、積極的に予算に反映することが「生田市長のまちづくりの始まり」だと考えていきましたが、市長は新年度予算編成に対して、どのような思いで予算調整に取り組まれたかについて、お尋ねします。

先行きも見えない中にある、自らの公約実現に向けては、今後の財政状況をしっかり見据えた中で財源の確保に努め、令和3年度から4年度にかけて準備を進めていきたいと考えています。

**児童の通学手段について**

**問** 市内の小学校に通う児童の通学距離を検証した時、遠距離通学する子どもたちの安心安全な通学を確保するための手段として、スクールバスの導入についてお尋ねします。

**答** 小学校区、通学距離や移動手段など多方面から検討し、令和4年7月を目途に方針を決定していきます。



▲遠距離通学する子どもたち

一般質問



# まちづくりに 若者の声を!発想を!



無党派 ● 中土 翔太 議員

**若者のまちづくりへの参画について**

**問** 市の取り組みは。

**答** 従来の事業(政策アカデミー・JK課等)を再構築し、令和3年度からは継続性を確保した事業を実施予定です。

**問** 過去の事業に参画した大学生などの関係は継続しているのか。

**答** 事業後の調査はできていないため、今後に関係が継続するように事業を行います。



▲実際に市の事業となった提案も

**SNS等を用いた若者への情報発信について**

**問** 若者へリーチしているのか検証が必要。効果測定は。

**答** 効果測定はできていません。

**選挙と若者について**

**問** 現状と見解は。

**答** 投票率は低迷しています。環境整備だけでなく、自分のまちをどうしていきたいかという意識の醸成が必要と考えます。



市人口の1/3は次世代を担う10~30歳代の若者

**高校普通科「地域探求学科」新設について**

**問** 市の見解は。

**答** 教育委員会としては設置の要望は考えていませんが、県が市内に設置する場合、協力は惜しみません。

**設置要望について**

**問** 市として政策的に検討を。市長部局の見解は。

**答** 教育部局で連携して考えていきます。

# 子どもの医療費無料化の 早期実現を求める!



令和会 ● 藤川 みゆき 議員

**問** 令和2年12月議会では「公約の中で最優先で実施する」「令和3年度途中からでも行う」との答弁だったの

で、市長の思いとしては実現したい意思をお持ちですし、平成29年9月議会では無償化を求める決議が議員全員賛成で可決されています。なのに、進まない理由は何でしょうか。

**答** 一丸となって取り組んで行く意思統一をしている所です。厳しい財政状況であっても財源を確保し、まずは条例改正、システム環

境を整え、計画的に進めて行き、準備ができてから、実施していきます。

**問** 12月議会から数か月経って、どこまで進んだのか。進んでいないのであれば、何が妨げになるでしょうか。

**答** 経常的な経費とな

ることから令和3年度の予算編成は見送った経緯があります。

**問** コロナ禍でも守山市は令和2年10月から野洲市は令和3年4月から実施できるよう進めています。台所事情は市町村によって多少差はありますが、新型コロナウイルス感染症の影響で財政の目途が立たないのは、湖南市に限るものではないでしょうか。実現に二の足を踏んでいる理由は。

**答** システム改修など技術的な調整も遅れています。湖南市は「子ども対応にシフトする」という意思で、この事業を進めます。まずは、6月議会で条例改正から始めます。



一般質問



公共交通について



令和会 ● 大島 正秀 議員

**問** コミュニティバス運行で令和3年度の70歳以上無料券配布について

**答** 現在は交付を受けていた本人のみ利用となつていますが、令和3年度4月からは交付を受けた本人と満70歳以上の同一世帯人の方にも利用頂ける改正手続きを進めているところです。

**問** 3路線を廃止する事でバスの台数が何台減るか、支払い金額(人件費等)はどうなるのか。

**答** 2台のバスを減車、人件費や燃料費、修繕費などの経費が削減されコミュニティバス運行対策費補助金において1年間で約1,400万円の減額を見込んでいる。

**問** デマンド(乗り合い)タクシー実証実験はドアツードア(玄関

から玄関)で行うのか。

**答** 予約制小型乗合自動車運行事業については、コミュニティバス運行事業の代替事業として実施する事から不特定多数の皆様が利用されます。「地域公共交通」として停留所から停留所での乗降による実証運行で進めます。

**問** 業者選定はプロポーザルで行うとあるが、市内の事業者を優先する意味においても組合制を採用する考えは。

**答** 実証実験期間中は「甲賀交通圏」の一般乗用旅客自動車運送業の許可を取得した事業者を対象にプロポーザルを実施していきます。組合制での事業運営方法を希望された場合、関係機関などと協議を行い、手続きを得たうえで、プロポーザルにて事業内容について提案を頂ければと考えています。

松原 栄樹 甲賀広域行政組合議会

令和3年 第1回定例会 3月30日開催

議案 令和3年度一般会計予算

歳入歳出予算総額 47億1157万円

前年比 11億2844万円の増(131.5%)

- ◎歳入の内訳(主なもの)
- 両市からの負担金 29億9474万円(63.6%)  
(湖南市分は 10億4525万円・前年比6700万円増)
  - 使用料及び手数料 3億6273万円(7.7%)  
(清掃・消防関係)
  - 販売収入と広告料 1億5662万円(3.3%)  
(指定ごみ袋)
  - 起債 8億4380万円(17.9%) (債権による借金)
  - 国庫補助金 3億1199万円(6.6%)

- ◎歳出の内訳(主なもの)
- 消防費 18億5484万円(39.4%) ※①  
(人件費 15億6332万円消防職員205名  
救急車の更新 3千万円 消防車の更新3950万円)
  - 衛生費 23億6385万円(50.2%) ※②  
(し尿・ごみ処理に要する費用 5億8881万円 施設維持  
補修費用 1億3164万円 設備改良工事 14億277万円)
  - 総務費 7955万円
  - 公債費 4億897万円(元利金償還額等)

全員賛成で可決

※①石部分署配備で高規格救急自動車の更新予定3千万円です。

※②衛生センターごみ処理施設は予算総額44億円でR.6完工を目指し、今年度分は上記の14億277万円です。

小林 義典 公立甲賀病院組合議会

令和3年第1回甲賀病院組合議会(3月30日)

議案第1号

公立甲賀病院組合負担金分賦割合に関する条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決

議案第2号

令和2年度公立甲賀病院一般会計補正予算(第1号)について

歳入歳出予算の総額に9219万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ17億5183万3千円とする。

全員賛成で可決

一般会計予算の議決について

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ16億9842万8千円と定める。

全員賛成で可決

一般質問

PCR陽性の職員休職時の補償について

甲賀病院の赤字経営について管理者の出資者としての考えは。

甲賀病院での感染者の状況についてその対応と感染拡大の防止策について

公立甲賀病院の中期目標、中期計画の議会への報告について

など4名の一般質問が行われました。

# 議 会 日 誌

- [1月]** 7日—議会広報委員会  
 12日—議会運営委員会  
 13日—議員全員協議会  
 予算常任委員会  
 15日—議会広報委員会  
 19日—議会臨時会  
 議員全員協議会  
 20日—産業経済常任委員会  
 21日—福祉教育常任委員会  
 22日—総務常任委員会  
 27日—総務常任委員会  
 29日—公共施設調査特別委員会
- [2月]** 3日—福祉教育常任委員会  
 8日—議会改革推進特別委員会  
 16日—議員全員協議会  
 18日—議会運営委員会  
 議会広報委員会  
 22日—議員全員協議会  
 本会議[定例会(1日目)]
- [3月]** 2日—本会議[定例会(2日目)]  
 3日—本会議[定例会(3日目)]  
 4日—本会議[定例会(4日目)]  
 議会運営委員会  
 議員全員協議会  
 5日—本会議[定例会(5日目)]  
 8日—予算常任委員会  
 9日—予算常任委員会  
 10日—予算常任委員会  
 11日—予算常任委員会  
 15日—総務常任委員会  
 16日—福祉教育常任委員会  
 産業経済常任委員会  
 17日—議会運営委員会  
 18日—公共施設調査特別委員会  
 19日—議会改革推進特別委員会  
 23日—本会議[定例会(6日目)]  
 予算常任委員会  
 議会運営委員会  
 議員全員協議会  
 議会広報委員会  
 25日—議会広報委員会  
 30日—公立甲賀病院組合議会定例会  
 甲賀広域行政組合議会定例会

〈議会広報委員会〉 感染症対策をとり、編集作業をしています。



左から 奥村幹郎委員 桑原田美知子委員 植中 都議長  
 小林義典委員長 松井圭子副委員長 赤祖父裕美委員  
 藤川みゆき委員

## 令和3年6月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **6月7日(月)** 閉会 **6月29日(火)**

<仮日程>

6月7日(月) ■本会議	提案説明	6月22日(火) ●委員会
6月16日(水) ■本会議	一般質問	6月23日(水) ●委員会
6月17日(木) ■本会議	一般質問	6月29日(火) ■本会議
6月18日(金) ■本会議	一般質問	委員長報告、 議案質疑
6月21日(月) ●委員会	議案質疑	

本会議は新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただいた上で、どなたでも傍聴できます(人数制限あり)。委員会の傍聴については、開催場所により、できない場合がありますので、事前に事務局へお問い合わせください。

### ◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。コロナ禍で傍聴席においても間隔を開けて席に着いて頂きます。

### ◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は、前もって議事課へご連絡ください。※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、6月上旬に議事課 ☎0748-71-2347へお問い合わせください。

## 本会議のインターネット中継を行っています

※過去の本会議や一般質問の動画もご確認いただけます。

湖南省議会

🔍 検索



### 議会だよりをスマホでチェック

「湖南省議会だより」をより多くの人に見ていただくために、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」に掲載しています。アプリをダウンロードすれば、いつでもどこでも見ることができます。



### 編集後記

五月、さわやかな日の光を受けて輝く若葉、清々しさに満ちています。長期化するコロナ禍。誰もがストレスを抱えています。

直面する新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちが過ごす当たり前の日常を、大きく変えてしまいました。

しかし、この未曾有の事態に思考停止になり挑戦を避けては、未来は開けません。

今、ワクチン接種が始まっています。市民の皆様が寄り添い、状況の変化に対応し、多くを学んでいきながら、この試練を乗り越え、希望ある未来を切り開いていきたいです。

議会広報委員 くわはらだ美知子